

令和7年度 中島小学校 学校経営の全体構想

学校課題

- ・真面目で素直な児童が多く、落ち着いた学校生活を送っている。
- ・「あいさつ」「そうじ」「授業」「ボランティア」を中心に、自分たちの学校生活をよりよくしようという気持ちで、諸活動に取り組んでいる。
- ・困難に立ち向かうたくましさや、異なる価値観をもつ人と協働していこうというしなやかさには課題がある。
- ・地域は、伝統を重んじる気風があり安定している。学校の教育活動に対する理解もある。一方で、価値観や生活環境の多様化もあり、保護者や地域と、より深い意思疎通をした上での教育活動の展開が必要である。

市の方針と重点

- 【方針】◇学校の教育目標の具現に徹する学校経営をする。
- ◇全ての子どもたちが、自己の力を主体的に発揮して、学ぶ意義や喜びを実感する。
 - ◇地域の強みやネットワークを生かし、身近な社会の問題を解決する探究的な学びを推進する。
 - ◇いじめや問題行動の未然防止・早期発見に努め、適切な対応を行う。
 - ◇不登校傾向のある児童生徒への、学校復帰・社会的自立に向けた誰一人取り残さない支援を充実する。
- 【重点】①子どもたちが安全で安心して学ぶことのできる学校の環境づくり
②地域と家庭、学校が一体となって「生きる力」を育む教育の推進

【中島中学校区小中一貫教育目標】 夢や目標をもってたくましく歩み、地域を愛し、地域社会に貢献できる児童生徒

【学校の教育目標】 夢に向かって 歩み続ける 中島の子

中島小学校の「自慢づくり」 心のクローバー

心をつなぐ「あいさつ」 心をみがく「そうじ」 心を交わす「授業」 心を温める「ボランティア」

【令和7年度テーマ】 人と人とのかかわり合いを通して、児童にたくましさとしなやかさを育む学校

経営の重点と具体的教育活動

学び合い きたえ合い（学力と体）

■探究的な学びを通して、
自立した学習者を育てる
確かな学力を身に付ける授業づくり
楽しみながら体力向上を図る取組の推進

- ・探究的な活動を通して、互いの見方・考え方から学び合う「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくりをする。
- ・専門性を生かした教科担任制を敷き、「わかった」「できた」が実感できる授業づくりをする。
- ⇒「学習内容を理解している」児童90%以上
- ・児童と保護者対象の情報モラル教育の充実を図る。
- ・「体力向上活動推進事業」モデル校として継続的な体力向上活動を実施する。（「チャレンジスポーツ in ぎふ」ほか）

思いやり（心）

■多様性を認め合い、しなやかで
寛容な心をもつ子を育てる
望ましい人間関係を築く力、
自制心や忍耐力を身に付ける

- ・児童の委員会活動により、「心のクローバー」の取組を推進する。
- ⇒「自慢づくりに取り組んでいる」児童90%以上
- ・人と人とのかかわり合いを意図的に仕組み、築き上げた望ましい人間関係から味わう喜びや感動を実感させ、社会性の基礎を築く。
- ⇒「学校に行くのが楽しい」児童90%以上
- ・児童の自己有用感を育むため、一人一人のよさや頑張りを認め合う活動に全校で取り組む。
- ・児童が自己をみつめ、自ら判断し、行動に責任をもてるような支援を行う。

地域とともに歩む（地域）

■地域から学び、
ふるさとを愛する子を育てる
家庭や地域とともに児童を育てる
教育活動の推進

- ・ふるさとの人や自然、文化に触れる体験活動を充実し、「ふるさと中島」への誇りと愛着を育む。
- ・生活科及び総合的な学習の時間を中心に、地域人材を積極的に活用し、探究的な学習を充実する。
- ・学んだことを、児童から家庭や地域に発信する活動を位置づける。
- ・すぐーやブログを活用して積極的に学校の情報を発信し、「地域とともにある学校」を目指す。
- ⇒各教育活動への地域住民や保護者のボランティアによる協力

■たくましさとしなやかさ育む
教職員「チーム中島小」

- ・子どもも大人も元気な学校
- ・一人一人の可能性を信じて伸ばす
- ・同一歩調で凡事徹底
- 自他を尊重した働きやすい職場づくり

- 命と安全を守る：安全を第一とした教育活動の展開と命を守りきる適切な対応を行う。
- 周りを笑顔にする：相手のよさを見つけ、今ある状況を思いやり、具体的な言動で表す。
- 学び合い高め合う：互いの実践や強みを学び合い、指導力を高め合う。
- 業務改善に貢献する：課題意識と改善策をもち、働きがいのある職場づくりに貢献する。
- 信用信頼を守る：健全な同僚性を醸成し、不祥事をしない・させない職場にする。